

当院および以下の機関で脳卒中又は後遺症に対する治療を受けられた  
患者さん・ご家族様へ

研究へのご協力をお願い

当院では、以下の臨床研究を実施しています。この研究は、普段の診療で得られた以下の情報を解析してまとめるものです。この研究のために、新たな検査等はいりません。ご自身またはご家族がこの研究の対象者にあたると思われる方で、ご質問がある場合、以下の担当者までご連絡ください。また、この研究に診療の情報を使ってほしくないのご意思がある場合も、遠慮なくご連絡ください。お申し出以降は、その方の情報はこの研究には利用せず、すでに収集した情報があれば削除します。お申し出による不利益は一切ありません。ただし、解析を終了している場合には、研究データから情報を削除できない場合がありますので、ご了承ください。

【対象となる方】2012年1月～2023年12月の間に、脳卒中又は後遺症・てんかんのために入院し、脳画像検査を受けた方

【研究課題名】脳卒中後てんかんと後遺症の脳画像レジストリ研究

【研究責任者】

国立循環器病研究センター 脳神経内科 部長 猪原匡史

【研究の目的・意義】

この研究は、これまでのカルテ情報等を解析し、脳画像情報と脳卒中後の後遺症やてんかんの関連性を明らかにすることを目的としています。この研究の成果は、将来的に脳卒中後の後遺症やてんかんに対する治療に繋がることが期待されます。

【利用する診療情報】

診療情報：以下の入院時、入院14日後、退院から3か月後、退院から12か月後の診療情報を利用します。

年齢、性別、身長、体重、BMI、入院日、家族歴、飲酒・喫煙歴、併存症・既往歴、服薬歴、脳卒中分類、バイタルサイン（血圧、脈拍、酸素飽和度、呼吸数、体温）、血液検査（血球数・肝機能・腎機能・電解質・薬物血中濃度を含む）、画像検査（脳MRI、脳CT、脳SPECT、脳PET）、生理検査（脳波、超音波、心電図）、神経症状、てんかん発作、後遺症・合併症、治療内容、脳血管障害再発、予後

【情報の管理責任者】

国立循環器病研究センター 理事長 大津欣也

【研究の実施体制】

この研究は、他機関と共同で実施します。研究体制は以下のとおりです。

研究代表者

国立循環器病研究センター 脳神経内科 部長 猪原匡史

共同研究機関・研究責任者

1. 京都大学医学部附属病院 てんかん・運動異常生理学講座 特定教授 池田昭夫

【外部機関への情報等の提供】

この研究で収集した情報の一部は、データの追加解析のために、当院から共同研究機関に提供します。提供する際は、あなたのお名前等は削除し、個人を直接特定できないようにします。

共同研究機関：

京都大学医学部附属病院

研究責任者：池田昭夫

提供する項目：一部の画像情報・脳波情報・その他の臨床情報

提供方法：国立循環器病研究センターのクラウドストレージ、保存した電子媒体の郵送・配達、又はセキュリティ対策が施され特定の関係者しかアクセスできない状態での電子的配信

【研究期間】研究許可日より2027年3月31日まで（予定）

情報の利用または提供を開始する予定日：2024年3月9日

【個人情報の取り扱い】

お名前、住所等の個人を直接特定する情報については厳重に管理し、学会や学術雑誌等で公表する際には、個人を特定できない形で行います。

この文書は、研究期間中、国立循環器病研究センターホームページに掲載しています。将来、この研究の計画を変更する場合や、収集した情報を新たな研究に利用する場合は、倫理審査委員会の承認と、研究機関の長の許可を受けて実施します。その際も、個別にお知らせしない場合は、同ページに公開いたします。

【この研究の結果について】

この研究は、ご自身またはご家族の健康に関する新たな結果が得られるものではありませんので、研究の結果を個別にお知らせすることはありません。

【問合せ先】

国立循環器病研究センター 脳神経内科 田中智貴・福間一樹  
電話 電話番号 06-6170-1070 (内線 60303)